

5月11日 土木交通委員会（田口一登委員長・藤井ひろき議員）

「御器所駅エレベーター」「相生山道路の廃止」 など6件の請願・陳情を審査

5月11日に土木交通委員会が行われ、継続審査中の請願2件、新規陳情4件を審議し、「御器所駅にエレベーター」の請願は財勘採択、「相生山」の請願は保留、陳情はいずれも「ききおく」となりました。

「御器所駅2番出口にエレベーター」 を求める請願が財勘採択に

「地下鉄御器所駅2番出入口にエレベーターを設置することを求める請願」は、これまでも繰り返し議論がされて来た事案で、当局は「これまで各駅1ルートのバリアフリー通路の確保を急ぎ、一応の達成を見たので、その後は交差駅での改札内乗り換えができない4駅（名古屋、丸の内、栄、今池）の改善を進めている。今後は、移動距離や必要性などを考慮した整備指標を確立して整備したい」という方向性を示しました。

委員からは具体的にいつから整備できるのかなどの質問があり、名古屋駅や丸の内の整備を進めており、栄や今池なども30年度には着手したい。新たな指標を作って31年度からは次の整備への着手ができるようにしたい」と答弁がありました。周辺に車いす利用者が利用する施設もおいということで「一刻も早い整備を」との声も出され、請願は「財政等を勘案して採択」となりました。

大高緑地の恐竜施設に対する市民の不安には市としてもしっかり対応を

「大高緑地に恐竜施設を設置しないことを求める意見書提出に関する陳情」について、藤井議員が、自然破壊や恐竜の出す騒音、児童園利用者の駐車場閉めだしなど、市民の不安な声を紹介し、市の対応をたどしました。当局は「問題があればきちんと対応し、愛知県にも伝える」と答えました。

相生山道路の廃止に関する請願は保留

「相生山緑地に関する道路事業の廃止及び整備について、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、反映させることを求める請願」について、藤井議員が、住宅地への車の入り込みや公園化の促進、市民意見の反映などについて、現状と今後の対応をたどしました。当局はそれぞれ、自動車交通の調査をはじめ都市計画決定の健康、住民に声を広く取り入れるシステム作りなどについての進捗状況を説明、6月には交通調査を実施したいと答えました。

請願は引き続き状況を見守り慎重に審査するため「保留」となり、陳情はいずれも「聞き置く」となりました。



土木交通委員会での請願・陳情審査の結果（2016年5月11日）

	請願・陳情名（請願・陳情者）	請願・陳情項目	結果
保留請願	地下鉄御器所駅2番出入口にエレベーターを設置することを求める請願（昭和区住民）	地下鉄御器所駅2番出入口にエレベーターの設置を	財勘採択
	相生山緑地に関する道路事業の廃止及び整備について、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、反映させることを求める請願（相生山緑地を考える市民の会）	1 道路事業廃止や自動車入り込み対策は「住民意向調査」の集計結果を尊重し、速やかに実現を 2 相生山緑地の整備は「住民意向調査」の結果を尊重し、緑地を分断して自然を破壊せず、ヒメボタル・オオタカの生息地を守る 3 緑地整備に市民の意向を尊重、反映するためのシステムを	保留
新規陳情	大高緑地に恐竜施設を設置しないことを求める意見書提出に関する陳情（天白区住民）	大高緑地に恐竜施設を設置しない	ききおく
	市道弥富相生山線の道路事業の廃止に関する陳情（相生山の自然を守る会）	市道弥富相生山線の廃止を速やかに名古屋都市計画審議会で審議する	ききおく
	相生山緑地を市民とともにつくるシステムを求める陳情（相生山緑地を考える市民の会）	相生山緑地を市民とともにつくるシステムを構築する	ききおく
	市道弥富相生山線の道路事業の廃止の手続を速やかに行うことを求める陳情（天白区住民）	市道弥富相生山線の道路事業の廃止の手続を速やかに行うを	ききおく